

「人文学基礎（人文学と対話）」と「人文学基礎（現代の教養）」の履修について

人文学研究科

2026年2月1日

1. 授業概要・授業の実施方法

人文学研究科・博士前期課程では、「人文学基礎（人文学と対話）」および「人文学基礎（現代の教養）」の2科目を必修とします。（各科目1単位ずつ、計2単位を修了要件とする）。その狙いは、人文学を基礎とする個々の専門分野を越えて、社会科学や理系等他分野への広い理解と、学生のコミュニケーション能力を涵養することにあります。

【人文学基礎（人文学と対話）】

博士前期課程1年次の学生を、できるだけ専攻に偏りのないように、春～秋学期の9つのクラスに分けます。オンライン教材その他と組み合わせながらZoomを活用して、いくつかのテーマセッションのもとで全員参加の対話形式で授業を進めます。

※春～秋学期の受講や、1限の受講が難しい方は、冬学期6限のクラスもあります。希望者は、「2. 「人文学基礎（人文学と対話）」履修登録方法を参照し、登録フォームをご記入ください。

●開講曜日時限 ※各クラスへの振り分けや、履修登録は大学側で行います。

- ・春・・・火、水、木 1限
- ・夏・・・火、水、木 1限
- ・秋・・・火、水、木 1限
- ・冬・・・火 6限（事情により、冬学期を希望される方）

【人文学基礎（現代の教養）】

「人文学基礎（現代の教養）」は、原則、春・夏学期それぞれの木曜6限の時間帯に、CLE（大阪大学の授業支援システム）上に掲載された講義動画の視聴を開放し、講義を実施します。

※「現代の教養」も、冬学期クラスを開講しています。春、夏学期の履修が難しい方は、冬学期を履修してください。

●開講曜日時限 ※履修登録は、各自で登録をお願いいたします。

- ・春・・・木 6限
- ・夏・・・木 6限
- ・冬・・・木 6限（事情により、冬学期を希望される方）

表1 クラス分けのイメージ

| 人文学と対話 履修クラス | 現代の教養 履修クラス |
|--------------|-------------|
| 春 | 夏 |
| 夏 | 春 |
| 秋 | 春、夏どちらか選択 |
| 冬（6限） | 春、夏どちらか選択 |

- ・「人文学と対話」春学期クラス⇒「現代の教養」は夏学期を履修
- ・「人文学と対話」夏学期クラス⇒「現代の教養」は春学期を履修
- ・「人文学と対話」秋学期クラス⇒「現代の教養」は春、夏どちらかのクラスを履修
- ・「人文学と対話」冬学期クラス⇒「現代の教養」は春、夏どちらかのクラスを履修

2. 「人文学基礎（人文学と対話）」履修登録方法

履修登録は大学側で行います。クラスの割当表を4月3日（金）の新入生オリエンテーションで配布しますので、自分のクラスをご確認ください。

原則、割り当てたクラスで履修していただきますが、現在の時点で、以下の理由で履修できない時間帯があると分かっている場合は、3月17日（火）までに、登録フォームをご記入ください。①～④以外で事情がある方もフォームにご記入ください。オリエンテーション後、4月3日（金）～7日（火）にも、クラス変更の受付期間があります。原則、クラス変更の可否については担当者から折り返し連絡をします。

クラス変更が認められる理由

- ① 社会人で、本務先の勤務と重複するため（学業・研究に関係しないアルバイトは原則理由として認めません）
- ② 病気、体調等の理由で1限の受講が難しい（診断書（コピー可）がある方は、後日提出していただきます。）
- ③ 指導教員が受講を指示した授業と重複するため
- ④ TA、非常勤講師などの学業・研究に関係する勤務の都合のため

【登録フォーム】<https://forms.office.com/r/lfHcQFgbnJ>



3. 「人文学基礎（現代の教養）」履修登録方法

ご自身で履修登録を行ってください。「人文学基礎（人文学と対話）」の開講学期と履修する学期が重複しないよう、「表1 クラス分けのイメージ」を参考にご登録ください。

履修にあたり、何らかの不安を抱える方は、資料最後の問い合わせ先までご連絡ください。

4. オンライン授業の説明や注意事項

●「人文学基礎（人文学と対話）」と「人文学基礎（現代の教養）」共通

- オンラインで授業に参加できる機器が必要です。端末機器は、パソコン、タブレットのどれでも使用可能です。各自でご準備ください。原則として端末機器の貸与は行いません。
- 大学で受講する場合、無料のWi-Fiが利用可能ですが、学外では何らかの方法で各自インターネットに接続する必要があります。Wi-Fiの契約が必要な場合もありますので、各自ご準備ください。

●「人文学基礎（人文学と対話）」

- 授業の性質上、スマートフォンでの参加は認めておりません
- Zoomを用いて対話に参加しますので、イヤホン、マイク、カメラ（端末機に内蔵のもので可）が必要です。また、端末機にZoomの最新バージョンを予めダウンロードしてください（無料）。
- ビデオオン、発言が必須です。大学や、公共の場で参加する場合は、まわりに迷惑が掛からないようご配慮ください。
- 大学内でいくつかWi-Fiが使用できる教室を確保しておりますので、授業前にアナウンスいたします。

●「人文学基礎（現代の教養）」

- CLEを通じて動画教材を視聴する授業です。構内や公共の場所で受講する場合は、イヤホンを使用してください。
- CLEの使い方については下記サイトをご参照ください。

<https://www.celas.osaka-u.ac.jp/education/support/koan-cle/>



【問い合わせ先】 jinbungakukiso@ml.office.osaka-u.ac.jp（人文学研究科「人文学基礎科目」担当）